

目次

□巻頭言 志 .....加藤 三重次 / 1

□80年代の建設機械化を考える

雪を克服する .....後藤 勇 / 4

80年代の港湾建設と作業船 .....中川 英毅 / 5

構造形式の選定に関する展望 .....川人 達男 / 7

80年代のダム建設工事 .....川端 徹哉 / 9

トンネル建設機械について .....高木 清晴 / 10

海洋工事の施工計画と設備機械 .....青木 忠宗 / 12

モグオ君の夢 .....菊池 建二 / 14

80年代の建設業について .....橋場 信吉 / 16

海洋開発における建設機械化 .....田崎 幸哉 / 17

道路工事用機械の現状と動向 .....三崎 弘史 / 18

80年代のリース・レンタル .....岸上 淳 / 20

場所打ちコンクリート杭 .....稲村 利男 / 22

機械土工の進路 .....羽鳥 忠雄 / 24

建設機械についての雑感 .....棚沢 政男 / 26

建設機械用ディーゼル機関の展望 .....中戸 恒夫 / 27

80年代の建設機械を考える—クローラークレーンを主体に .....牧 宏 / 29

大型ダンプトラックをとりまく諸問題 .....深野 愛蔵 / 31

締固め機械の転路 .....遠藤 徳次郎 / 32

アスファルトプラントの省エネルギー .....西尾 勝彦 / 34

真の国際化が望まれる油圧機器 .....小笠原文 男 / 36

建設機械整備のゆくえ .....沼倉 博友 / 37

整備業としての対応について .....安地 猛司 / 39

建設機械流通機構はどう変化するか .....佐藤 隆則 / 41

流通部門の機能と課題 .....古河 洋 / 42

□随想 新しい目、古い目—技術交流雑感 .....内田 貫一 / 45

創立 30 周年記念建設機械展示会見聞記 .....本田 宜史 / 48

グラビア—昭和 54 年度建設機械展示会

建設機械と施工法シンポジウム見聞記 .....本田 宜史 / 51

□新機種ニュース .....調査部会 / 55

□ISO 規格紹介

土工機械の運転・整備に関する ISO 標準規格 (6) .....I S O 部会 / 60

□統計

建設工事費デフレクタほか建設関連統計 .....調査部会 / 63

理事会の開催 ..... / 64

行事一覧 ..... / 64

編集後記 .....(本田・田辺・森谷) / 68

◀表紙写真説明▶

CAT 950 サイドスライド式  
アングリングブラウ付除雪ドーザ  
キャタビラー三菱株式会社

本機は、市街地道路の拡幅、山間道路での路肩へのかき寄せ、押上げ作業に適したサイドスライド式アングリングブラウを装着した除雪ドーザである。左右 350 mm までのスライドと左右各 30° のアングルが運転席から油圧操作でき、しかもアングル、前後傾時チルトも可能で、作業条件に応じて効率よく稼働できる。また機械本体も屈折式フレーム、パワーシフトトランスミッションによりすぐれた機動力を発揮し、広いトレッド、ディスクブレーキなど高い安全性、安定性も兼ねそなえている。

◀主な仕様▶

総重量	.....13,550 kg
フライホイール出力	.....132 PS
全長	.....6,740 mm (ブラウストレート地上時)
全幅	.....3,745 mm (ブラウストレート時)
全高	.....3,405 mm
路面除雪幅	.....3,245 mm (ブラウ 30° アングル時)
最大除雪高さ	.....655 mm